



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長：村上智貴
幹事：伊藤秀海

国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
第2720地区ガバナー
堀川 貴史
大分第4Gガバナー補佐
藤田 千克由



IMAGINE
ROTARY

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン「ロータリーを日常に」

地区スローガン

ロータリーはつながりで溢れている
～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

2022-2023 第40回例会

4月26日 No.1519

母子の健康月間

◆ 本日のプログラム

12:30 点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

ゲスト・ビジターの紹介 村上 智貴 会長

会長の時間 村上 智貴 会長

出席報告及び幹事報告 伊藤 秀海 幹事

ロータリー情報 R情報担当委員

委員会報告 各 委 員 会

スマイルボックス 親 睦 担 当

13:00 卓話の時間

姫野 由香 様

(大分大学理工学部創生工学科建築学コース准教授)

『地方都市の課題に向き合うー建築・都市計

画技術を応用した持続可能な地域再生ー』

◆ 今週のお祝い

- 結 婚 記 念 日 仲道俊寿会員 4月29日 (35年)
- 配偶者誕生日 衛藤祐介会員 直美夫人 4月26日
- 会 員 誕 生 日 渡邊陽子会員 5月5日
藤井富生会員 5月8日
首藤哲也会員 5月8日

◆ 今後の例会予定

- 5月10日(水) クラブ協議会「今年度を振り返って」
- 5月17日(水) ゲスト卓話 酒盛 早美 様
(大分県循環社会推進課)
- 5月24日(水) クラブ協議会
「次年度奉仕計画の協議」
- 5月31日(水) ゲスト卓話 西嶋 しのぶ 様
(FM大分アナウンサー)

◆ ゲスト・ビジターの紹介 (4月19日)

● ゲスト

田内 康男 様 松尾 巧 様 富永 健司 様
田中 皆人 様 吉村 幸治 様 (湯病院RC 5名)
三澤 里奈 様 宮本 和雄 名誉会員

● 職業奉仕スピーチ

(4/26)眞上 (5/17)芳崎 (6/7)寺崎

◆ 会長の時間 (4月19日)

会長 村上 智貴

先日は地区大会に人吉まで遠路ご参加いただきました会員の皆さん、お疲れ様でした。私は二つ用事が重なって参加できなくて、楽しそうなFacebookの画像を見て羨ましく思いました。片道3時間以上という距離がやはり参加を難しくさせており、土曜日午後のメインプログラムだけでもZoomウェビナーの配信をしてもらえたら良い話が聞けたのにと残念に思う一方、直接集まって話をすることがロータリーの本質であると運営からのメッセージなのかなとも思いました。

またその前の週も地区補助金プロジェクト「おおいたアニマルミーティング」皆様大変ありがとうございました。天気にも恵まれ、来場者数は約1,000人と大盛況でした。これは風船配布が450を超えている事から、子供と一緒にきた親という想定で倍の900に、風船をもらわずに入ってきた方々を加味した数字で、ペット連れで風船をもらっていない人もたくさん見たので、控えめに1,000人という数字で発表しています。想定していた以上に排泄物やペット同士の喧嘩などの問題が無く、街中のワンちゃんたちとその飼い主はマナー良好でした。それでも公園に排泄物があることを思うと、マナーの悪い人に届けたい思いを届けるのはどうすれば良いのか考えさせられます。

本日は大分城西RCクラブの創立33周年の記念例会です。創立されたのが1990年で、私が高校を卒業して大学に大分の街(正確には挾間町)に出てきた時ですから、毎年この記念例会でその時間の長さを実感しています。記念例会を毎年行うことを会長職になって他クラブの会員から珍しそうに聞かれました。クラブの誕生日をお祝いする形なので良いことだと思っています。大人になってからバースデーソングを歌ってもらったのがロータリーだという方も多いと思いますけども、クラブのお誕生日である創立記念を同じようにめでたいと祝って悪いことはないだろうと思っています。クラブが存続することが当たり前かどうかということに関わってくるんだと思います。私が入会するときに誘いにきて下さった3人の方は皆退会されていて、名誉会員になった宮本先生だけが本日参加されています。私の入会した頃が城西にとって一番会員数が減少して21名で存続の危機とまで言われていました。増強委員会の頑張りでこの8年で20人以上入会してるんですけども、私より後に入会した方の退会は1人だけなので、現在の34名まで増えていて、とてもありがたいと思っています。着実に成長しているクラブの創立記念を今年もお祝いできる事はとても嬉しいことだと思っています。本日は皆さん楽しく過ごしましょう。

◆ 幹事報告

幹事 伊藤 秀海

4/17(月)にクラブ協議会「今年度を振り返って」の用紙を各担当者にお送りしております。

提出期限は4/28(金)ですので、よろしくお願いします。

出席報告	4月19日					4月5日			
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	会員総数	出席率	補填数	修正出席率
	34名	25名	75.76%	7名	0名	34名	75.76%	1名	78.79%

編集担当 4月 工藤 隆
5月 佐藤 憲幸
6月 岩尾 隆志

来賓祝辞

特別代表 甲斐 公人

(代読：パストガバナー 木下 光一)

大分城西ロータリークラブが創立33周年を迎えられ、記念例会並びに祝賀会が開催されますことは誠にめでたく、村上市長様、伊藤幹事様はじめ会員の皆様へ心よりお祝い申し上げます。私も特別代表として大変うれしくご案内頂いた時から楽しみにしておりましたので何とでも出席させて頂きたいと思っておりましたが、私の不注意により入院加療の為叶わず大変残念に思っております。毎年この時期になりますと当時のことが蘇って参ります。

私は、1989～1990年度の寿崎ガバナーより11月特別代表の委嘱状を頂きました。その年の12月大分市内6ロータリークラブの会長幹事様にお集まり頂き、大分南ロータリークラブをスポンサークラブとし、他の5クラブにはコ・スポンサーを、各クラブの会長・幹事様には新クラブの設立準備委員をお引き受け願いました。翌年1月24日付でR I 日本支局よりアティシヨナルクラブ結成が承認されました。そこで、設立準備委員長(キーマン)を古城敏雄氏、設立準備委員を伊藤昭華氏、堀永孝郎氏にお願い致しました。

1990年4月22日(日)に創立総会を開催し、5月9日R I 日本支局より国際ロータリー加盟承認の連絡を受け、日本で1894番目、2720地区(当時は272地区)で67番目、大分市内で7番目のクラブとして誕生致しました。

当時私は、大分南ロータリークラブの会長でも有り、結局、「特別代表」と「スポンサークラブ会長」という2足のわらじを履くことと成りました。

チャーターナイトも、通常でしたらR I 加盟承認から時間を要するものでございましたが、尊敬する寿崎ガバナーの手で加盟認証状をお渡し頂きたく、寿崎年度を締め括る1990年6月30日に開催致しました。このように短期間のうちに、それも年度最後の日にチャーターナイトを行ったのは、今までに例の無いということでした。この年度には2720地区で8つの新クラブが誕生したということもあり、新クラブの特別代表にチャーターナイトに出席して頂き華を添えて頂きました。チャーターナイトでは鏡割りをしたり、庄内神楽に舞って頂いたり、33年前の記憶が昨日の事のようにはっきりと思い出されます。

100年以上前、ポールは「友達が無ければ生きる甲斐もない」と述べています。

ここ数年はコロナ禍で色々な事が制限されていましたが、やっと少しずつ以前の生活が戻って来ようとしています。私はこの数年間が今後人々にどのような影響を与えてしまうのか心配になることがあります。

現在は何を買うにもコストパフォーマンス(費用対効果、コスパ)を重視する人が多いそうですが、最近是人付き合いまで「コスパ」で選び、自らの役に立つか、立たないのかで判断するというのです。しかし、世の中には損得だけでは判断できないことがあります。見知らぬ他人の為に自分の時間と能力を捧げてその人の生活を改善向上すると、今度はかえって自分自身の方が人間的に大きく成長するといわれています。ポールは「奉仕」という言葉より寧ろ「役に立つ」という言葉の方が適切だとも言っています。

私は縁あって大分ロータリークラブに1976年3月16日に入会しました。その時に胸にエンブレムを着けて頂いた時の感動・感激は今でも忘れることが出来ません。皆様方は如何でしょうか。私はエンブレムを初めて着けた時の感動と「人様のお役に立つ喜び」という言葉を胸に「世の為人の為に尽くしたい」という思いで今でも頑張っています。

どうか皆さんも色々な思いを胸に、これからもロータリーを学び、ロータリーを楽しんで下さい。

最後になりましたが、大分城西ロータリークラブが今後ますますご発展されます事を祈念致しますとともに、会員並びにご家族の皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

来賓祝辞

湯布院RC 会長 田内 康男

大分城西ロータリークラブの皆様、本日は創立33周年を迎えられまして誠にめでたうございます。

貴クラブは1990年4月に26名のチャーターメンバーでスタートされました。多いときには50名にも達したと聞いております。バブルの崩壊や後継者問題等でこのクラブでも会員数が大幅に減少しました。

バブル期日本の中小企業の数660万社を超えておりましたが直近では300万社を切ろうかという処まで減少しています。30年間で半数以下になったわけです。言うまでもなく中小企業のオーナーがロータリー会員の中核を担っておりますので、当然ロータリーも大きな影響を受けました。実は湯布院ロータリーは貴クラブと一名称いの25名のチャーターメンバーでスタートしましたが、会員数は日本の中小企業数の減少と全く同じ動きをしておりまして半分の12名となっております。貴クラブも20名前後の厳しい時期もあったと聞いておりますが、最近では会員数が創立時を超えて30名となり、さらに直近では34名となって会員拡大の勢いがついてきています。会員数を維持する事も困難な状況下にあつて本当に素晴らしい事だと感服しております。この会員拡大は、木下ガバナーを輩出され2720地区の中で確固たる地位を確立されてたことでもあります。地域内での積極的な奉仕活動が地域の方に認知され、又同時に、会員一人一人の熱い思いで勧誘された結果だと思います。1996年湯布院ロータリークラブの創立5周年の時に貴クラブと姉妹クラブの締結が行われました。我がクラブも努力をしなければならぬとは思いますが、貴クラブの会員数を見ますと本当にすごい事だと思います。我がクラブもいつかは創立会員数を回復したいと思っております。先日の湯布院での花見例会は大変楽しいものでした。これからも毎年楽しい合同例会を続けて行きたいと思っております。宜しくお願いします。本日は33周年記念本におめでたうございます。

創立33周年 記念例会及び祝賀会



米山奨学会特別寄付

◆木下 光一 会員(10万円)◆

今年も9名の新入社員を迎えることができました。彼らの力強い成長をサポートしていきます。

記念として米山奨学会に10万円寄付いたします。

◆スマイルボックス◆

◎永富 整彦 名誉会員(4口)

本日は会場に参加することは出来ませんが、登録料の分、スマイルいたします。

◎伊藤 秀海 会員(5口)

皆さまのご協力により、アニマルミーティングが無事終了しました。改めて、当クラブ会員の凄さを感じました。心より感謝申し上げます。

◎山本 真一 会員(1口)

妻の誕生日(今日)です。素敵なお花届きました。ありがとうございます。全く妻の誕生日を忘れていたので今日帰ってから何かお祝いしようと思います。

◎大分城西RC全会員(各2口)

本日、城西ロータリークラブ創立33周年記念例会を祝し、全会員より2口お願い致します。